



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン
 コード番号 7732 URL <https://www.topcon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 秋山 治彦 (TEL) 03-3558-2536
 財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	70,271	3.3	5,268	15.3	4,742	16.0	2,146	15.0
2018年3月期第2四半期	68,046	17.4	4,570	21.6	4,088	83.1	1,867	194.5

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 5,154百万円(△0.9%) 2018年3月期第2四半期 5,200百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	20.25	20.25
2018年3月期第2四半期	17.61	17.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	163,203	72,297	42.3	651.37
2018年3月期	160,747	68,336	40.5	614.78

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 69,065百万円 2018年3月期 65,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2019年3月期	—	12.00			
2019年3月期(予想)			—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	3.1	15,000	24.2	13,000	21.8	7,000	16.1	66.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	108,105,842株	2018年3月期	108,085,842株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	2,074,159株	2018年3月期	2,074,037株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	106,017,475株	2018年3月期2Q	106,012,358株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在における将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における経済環境は、日本及び米国では企業活動・個人消費等の伸びにより堅調に推移した一方、欧州は緩やかな成長に留まりました。また、米中貿易摩擦の影響が見え始めるなど、世界経済は先行き不透明な状況になっています。

このような経済環境にあつて当社グループは、『「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。』を経営理念に掲げ、持続的な企業価値向上の実現に取り組んでまいりました。

こうした中で、当第2四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、主に米国、欧州及び日本での増加により70,271百万円（前年同期と比べ3.3%の増加）となりました。

利益面では、この売上高の増加や原価低減の効果等により、営業利益は5,268百万円の利益（前年同期と比べ15.3%の増加）となり、経常利益は4,742百万円の利益（前年同期と比べ16.0%の増加）となりました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,146百万円の利益（前年同期と比べ15.0%の増加）となりました。

（事業セグメント毎の経営成績）

スマートインフラ事業では、主力のトータルステーションを中心に販売が伸長したことにより、売上高は18,207百万円（前年同期と比べ6.8%の増加）となり、営業利益は、この売上高の増加や原価低減の効果等により2,856百万円の利益（前年同期と比べ75.2%の増加）となりました。

ポジショニング・カンパニーでは、主にIT農業製品が伸長したことにより、売上高は37,018百万円（前年同期と比べ3.2%の増加）となりましたが、技術開発の先行投資等により、営業利益は3,740百万円の利益（前年同期と比べ3.3%の減少）となりました。

アイケア事業では、主に日本及びアジア・オセアニアで伸長したことにより、売上高は21,828百万円（前年同期と比べ2.0%の増加）となり、営業利益は636百万円の利益（前年同期と比べ20.9%の増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①当第2四半期の財政状態の状況

当第2四半期末の財政状態は、総資産が163,203百万円、純資産が72,297百万円、自己資本比率が42.3%となりました。総資産は、売上債権等が減少したものの、たな卸資産や固定資産等が増加したことにより、前期末（2018年3月期末）に比べ、2,455百万円増加いたしました。また、純資産は、為替換算調整勘定等が増加したことにより、3,960百万円増加いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（2018年3月期末）に比べ、1.8%増加いたしました。

②当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間（6ヶ月）における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、固定資産の取得や借入金の返済等による「資金」の減少があつたものの、営業活動によるキャッシュ・フロー等の「資金」の増加により、前年度末に比べ、1,698百万円増加し、14,397百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による「資金」の増加は、8,269百万円（前年同期は11,646百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益に非資金項目となる減価償却費等を調整した収入や売上債権の減少等による「資金」の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による「資金」の減少は、3,854百万円（前年同期は5,843百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,074百万円や連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,473百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による「資金」の減少は、3,148百万円（前年同期は3,751百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済4,231百万円や配当金の支払額1,060百万円等による「資金」の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2018年7月31日に開示いたしました前回予想から変更はありません。

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,316	15,496
受取手形及び売掛金	44,647	40,739
商品及び製品	19,019	20,871
仕掛品	1,863	1,714
原材料及び貯蔵品	10,545	11,241
その他	6,788	6,534
貸倒引当金	△1,967	△2,148
流動資産合計	95,214	94,449
固定資産		
有形固定資産	15,900	17,343
無形固定資産		
のれん	14,771	15,599
その他	20,692	21,210
無形固定資産合計	35,464	36,810
投資その他の資産	14,168	14,599
固定資産合計	65,533	68,753
資産合計	160,747	163,203
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,384	11,241
短期借入金	17,776	16,821
リース債務	670	642
未払法人税等	1,519	1,632
製品保証引当金	1,075	1,079
その他	14,417	14,909
流動負債合計	47,843	46,327
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	10,449	10,551
リース債務	4,390	4,156
役員退職慰労引当金	48	51
退職給付に係る負債	5,883	5,488
その他	3,795	4,329
固定負債合計	44,567	44,578
負債合計	92,411	90,906

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,638	16,658
資本剰余金	20,799	20,819
利益剰余金	33,464	34,463
自己株式	△2,090	△2,090
株主資本合計	68,811	69,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,757	1,946
繰延ヘッジ損益	△7	△16
為替換算調整勘定	△4,158	△1,836
退職給付に係る調整累計額	△1,228	△878
その他の包括利益累計額合計	△3,637	△784
新株予約権	29	15
非支配株主持分	3,133	3,215
純資産合計	68,336	72,297
負債純資産合計	160,747	163,203

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	68,046	70,271
売上原価	33,501	33,237
売上総利益	34,545	37,034
販売費及び一般管理費	29,975	31,765
営業利益	4,570	5,268
営業外収益		
受取利息	52	119
受取配当金	15	21
為替差益	195	—
その他	75	195
営業外収益合計	339	336
営業外費用		
支払利息	448	557
持分法による投資損失	92	44
為替差損	—	25
その他	279	235
営業外費用合計	820	862
経常利益	4,088	4,742
特別利益		
債務消滅益	—	148
特別利益合計	—	148
特別損失		
投資有価証券評価損	263	—
固定資産除却損	—	497
特別退職金	—	150
関係会社退職給付制度終了損	—	231
特別損失合計	263	879
税金等調整前四半期純利益	3,825	4,012
法人税、住民税及び事業税	2,264	1,761
法人税等調整額	△165	3
法人税等合計	2,098	1,764
四半期純利益	1,727	2,247
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△139	100
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,867	2,146

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	1,727	2,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	655	189
繰延ヘッジ損益	△24	△9
為替換算調整勘定	2,189	2,375
退職給付に係る調整額	643	350
持分法適用会社に対する持分相当額	8	1
その他の包括利益合計	3,473	2,907
四半期包括利益	5,200	5,154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,182	4,999
非支配株主に係る四半期包括利益	18	154

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,825	4,012
減価償却費	2,829	2,763
のれん償却額	1,274	1,110
貸倒引当金の増減額(△は減少)	148	67
受取利息及び受取配当金	△68	△140
支払利息	448	557
債務消滅益	—	△148
投資有価証券評価損益(△は益)	263	—
固定資産除却損	—	497
特別退職金	—	150
関係会社退職給付制度終了損	—	231
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	110	△152
売上債権の増減額(△は増加)	4,103	5,288
たな卸資産の増減額(△は増加)	△225	△1,618
未収入金の増減額(△は増加)	153	526
仕入債務の増減額(△は減少)	13	△1,451
未払金の増減額(△は減少)	△235	39
未払費用の増減額(△は減少)	533	535
その他	1,174	△1,965
小計	14,350	10,302
利息及び配当金の受取額	62	147
利息の支払額	△433	△557
特別退職金の支払額	—	△150
法人税等の支払額	△2,332	△1,473
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,646	8,269
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△843	△710
定期預金の払戻による収入	488	1,288
有形固定資産の取得による支出	△2,651	△2,074
有形固定資産の売却による収入	73	32
無形固定資産の取得による支出	△1,184	△955
投資有価証券の取得による支出	△373	△100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,039	△1,473
事業譲受による支出	△108	—
事業譲渡による収入	—	253
長期貸付けによる支出	—	△122
その他	△203	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,843	△3,854

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△772	2,463
長期借入れによる収入	499	—
長期借入金の返済による支出	△2,130	△4,231
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△274	△320
配当金の支払額	△848	△1,060
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△169	—
その他	△55	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,751	△3,148
現金及び現金同等物に係る換算差額	166	431
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,217	1,698
現金及び現金同等物の期首残高	14,703	12,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,921	14,397

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,552	33,209	21,257	1,027	68,046	—	68,046
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,490	2,674	140	2	7,307	△7,307	—
計	17,042	35,884	21,397	1,030	75,354	△7,307	68,046
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,630	3,869	526	△22	6,003	△1,433	4,570

(注) セグメント利益の調整額△1,433百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,899	34,736	21,701	933	70,271	—	70,271
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,308	2,281	126	0	7,716	△7,716	—
計	18,207	37,018	21,828	934	77,988	△7,716	70,271
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,856	3,740	636	△17	7,216	△1,947	5,268

(注) セグメント利益の調整額△1,947百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	19,913	16,554	4,094	8,339	5,163	54,065
連結売上高						68,046
連結売上高比(%)	29.3	24.3	6.0	12.3	7.6	79.5

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	21,528	17,317	3,848	8,087	4,809	55,590
連結売上高						70,271
連結売上高比(%)	30.6	24.6	5.5	11.5	6.8	79.1

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。

中南米、中東、ロシア、アフリカ